

公開学習会 in 高槻

2007年から、アメリカ、オランダ、カナダ、欧州議会、フィリピンと、世界の各国で、「慰安婦」問題に関して日本政府に公式謝罪を求める決議が採択されています。動きの鈍い日本政府に対して対応を促す動きが高まる中、関西では、今年3月28日に宝塚市議会が政府に誠実な対応を求める意見書を全会一致で可決し提出しました。また8月10日、大阪での「慰安婦」決議に応え 今こそ真の解決を！～被害者に名誉と尊厳を一戦時性暴力の根絶のために～>「関西フォーラム」では、500名以上の参加があり、大会決議で、この運動を各地域に持ち帰って広げていくことが参加者一同によって承認されました。

私たちはこうした動きを受け、これまでの高槻での取り組みを踏まえ、今回の学習会を企画しました。山下英愛さんに「慰安婦」問題の現在についてお話していただき、辻元清美さんには問題解決のための議員立法のことなど、国会での動向について報告していただきます。そして、高槻で今後どのような活動をしているのか、ともに考えたいと思います。

講演 山下 英愛 さん

「慰安婦」問題の真の解決をめざして

報告 辻元 清美 さん

国会で「慰安婦」問題はどう取り扱われたか

(衆議院選挙など、政治の動向によっては、辻元さんが出席できなくなることもありますので、あらかじめご了承ください。)

山下英愛 (やました・よんえ)

津田塾大学卒業。梨花女子大学女性学科で学ぶ。立命館大学非常勤講師。専門は女性学、日韓比較社会論・比較文化論。近著に『ナショナリズムの狭間から』(明石書店、2008年7月)、訳書に権仁淑『韓国の軍事文化とジェンダー』(御茶の水書房、2006年)、韓国女性ホットライン連合編『韓国女性人権運動史』(明石書店、2004年)がある。

辻元清美 (つじもと・きよみ)

早稲田大学卒業。早大在学中の83年に「ピースボート」を設立し、民間外交を展開。96～02年まで衆議院議員をつとめる。議員在職中にNPO法、情報公開法などに取り組み成立させる。2005年、衆議院選挙に社民党から立候補。比例代表近畿ブロックにて当選。社民党女性・青年委員長、政審会長代理に就任。

日時 11月29日(土)午後6時半 9時(開場6時)

場所 高槻市立総合市民交流センター5階 視聴覚室

(JR高槻駅南すぐ/阪急高槻市駅徒歩10分)

資料代 500円

共催：高槻ジェンダー研究ネットワーク/「女性・戦争・人権」学会

問い合わせ 072-681-1372(富田) 072-692-0727 (志水)

「慰安婦」決議に応え、今こそ真の解決を！